

2025年度創価大学別科日本語研修課程入学試験

募集要項

【この入学試験について】

- ※ 別科日本語研修課程は、本学の経済経営学部（2026年度より）、法学部、文学部、教育学部、理工学部に進学を希望する者が、必要な日本語能力を習得する課程である。
- ※ 別科日本語研修課程を修了した者は、別科から推薦制度により学部に進学することができる。進学先の学科は、本人の希望と別科在籍中の日本語を含む各種試験の成績、入学試験の成績によって決定する。
- ※ 日本語能力が日本語能力試験 N2 合格、日本留学試験（日本語）が 200 点以上、JPT 日本語能力試験 600 点以上の者は、直接学部外国人入試を受験することができる。

1. 在籍期間

入学予定時期：4月

在籍期間：1年間

学事歴：春学期（4月1日から7月31日）と秋学期（9月15日から1月31日）の2期制である。

2. 募集定員

別科	日本語研修課程	募集定員 35 名
----	---------	-----------

- ・合格にふさわしい成績の志願者がいないと判断した場合、募集定員どおりの合格者を決定しない場合がある。

3. 入試日程

出願期間 2024年9月15日（日）～10月15日（火）（必着）※日本時間

合格発表：2024年12月5日（木）

4. 選考方法

書類審査にて選考する。

- ※書類審査において、各種提出書類を総合的に審査した結果、合格基準に達している者を、募集定員を超えない範囲で合格とする。なお、各国の統一試験の判定が一定の基準（概ね上位40%～50%以内）に満たないと判断された場合は「不合格」となる。

5. 出願資格

本学の学部進学を第1希望とし、学部入学前に別科での日本語研修を希望する者で、次の

(1) から (6) のいずれかに該当する者

- (1) 外国において学校教育（注1）における12年の課程を修了した者または修了見込みの者。
- (2) 12年の教育課程のうち、日本の教育制度に基づく学校での在学期間が含まれる場合は以下のいずれかに該当すること。
 - ・ 外国の高等学校を修了した者、または修了見込みの者で、日本の小・中・高等学校等（注2）の在学期間が通算6年間以内であること。

- ・ 日本の学校教育法にもとづく高等学校を修了した者、または修了見込みの者で、日本の小・中・高等学校等(注2)に在学した期間が通算3年間以内であること。
- (3) 海外で教育を受け、飛び級等により教育課程が12年間に満たない者。
- (4) スイスにおける国際バカロレア資格、ドイツにおけるアビトゥア資格、フランスにおけるバカロレア資格、およびそれと同等の資格を取得した者。
- (5) 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧)を修了した者。
(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm)
- (6) 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者。

その他、上記(6)の評価団体による認定がない場合については個別の入学資格審査によって、入学資格ありと判断される場合もある。

注1 外国における学校教育、には「我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧」にある学校も含まれる。

(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm)

注2 日本の小・中・高等学校等とは、日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校等に加え、「文部科学大臣が認定した在外教育施設」を含む。

(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm)

6. 出願条件

出願に当たっては、以下の条件を満たすこと。

1. 各国で行われている大学進学のための統一試験を受験し、その成績証明書を提出できること。別科修了後、理工学部への進学を希望する者は、各国統一試験にて「数学」を受験すること。
2. 統一試験の成績証明書を提出できない者は、高校の成績証明書に関する IERF Detail Report を提出できること。

●大学入試を主な目的として行われる各国の統一試験の例

国・地域	試験名
中国	全国大学統一考試
香港	HKDSE (Hong Kong Diploma of Secondary Education) HKALE (Hong Kong Advanced Level Examination)
台湾	大学学科能力測驗
韓国	大学修学能力試験(高校在学者は6月または9月実施の模擬試験) ※別科修了後に理工学部への進学希望者は、選択科目の「微積分」あるいは「幾何学」のいずれかを受験すること。
アメリカ	SAT (Scholastic Assessment Test Reasoning Test) - DI Code: 7553 https://collegereadiness.collegeboard.org/sat ※SATのEssayの提出は自由 The ACT Test (American College Testing) - ACT college code: 2871 https://global.act.org/content/global/en.html
イギリス	GCE (General Certificate of Education) A Level

フランス	Baccalaureate
ドイツ	Abitur
オーストラリア	ニューサウスウェールズ州：Higher School Certificate (HSC) ビクトリア州：Victorian Certificate of Education (VCE) クイーンズランド州：Queensland Certificate of Education (QCE) 西オーストラリア州：Western Australian Certificate of Education (WACE) 南オーストラリア州：South Australian Certificate of Education (SACE)
シンガポール	GCE (General Certificate of Education) A Level
マレーシア	STPM (Sijil Tinggi Persekolahan Malaysia) GCE (General Certificate of Education) A Level 馬來西亞華文獨立中學高中統一考試 (Unified Examination) Senior Middle Level
インドネシア	SBMPTN (Seleksi Bersama Masuk Perguruan Tinggi Negeri) 2022年まで SNBT (Seleksi Nasional Berdasarkan Tes) 2023年より
タイ	国立大学共通入学試験
国際バカロレア	IB 最終試験成績証明書
ブラジル	Exame Nacional do Ensino Médio
西アフリカ地域	WAEC (West African Examinations Council)

7. 出願書類

出願にあたっては、以下のWEBページから入力

日本語ページ : <https://soka.campus-p.jp/ja/>


英語ページ : <https://soka.campus-p.jp/en/>

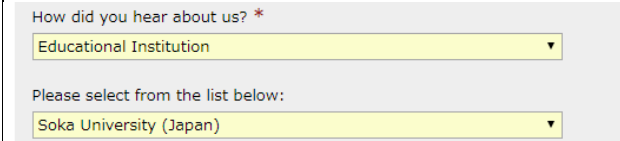
中国語ページ : <https://soka.campus-p.jp/ch/>

韓国語ページ : <https://soka.campus-p.jp/kr/>

**※提出書類は、WEB 出願ページにアップロードしてから、
創価大学へ郵送すること。**

表「出願書類一覧」

提出書類	作成に当たっての注意事項	用紙
①入学願書		WEB から入力
②「出願理由」	創価大学に出願する理由について、別科修了後の希望学習分野も含めて記入すること。(日本語 1000 文字以内、英語 500Word 以内)	WEB から入力
③証明写真	 <p>最近3か月以内に撮影した顔写真 (タテ 40mm×ヨコ 30mm)。 ※上半身、無帽・無背景のもの。WEB からアップロードしたものとは別に2枚提出すること。 提出の際、顔写真の裏面にアルファベットで氏名を記載すること。</p>	原本2枚を郵送

④高校卒業（見込）証明書	出願時に高校に在籍している者は、2025年3月31日までに卒業見込である証明書を提出すること。 なお、卒業証明書が発行される段階で速やかに提出すること（発行されない場合は卒業証書を提出すること）。 現在大学に在学中の場合は在学証明書も提出すること。	WEBにアップロードした後、原本を郵送
⑤高校成績証明書	全学年の成績を証明するもの。 ※出身高校に依頼して作成すること。証明書の発行が出来ない場合は、成績通知書の原本を提出すること。 なお、IERFにおけるDetail Reportの発行手続きのために原本の提出が遅れる場合は、公証コピーを提出すること。 現在大学に在学中の場合は大学の成績証明書も提出すること。	WEBにアップロードした後、原本を郵送
⑥各国統一試験成績証明書	各国で行われている大学進学のための統一試験の成績を提出すること。 （詳細は前述の「6. 出願条件（1）」を参照）。 高校卒業認定試験の成績証明書しか無い者は必ず各国統一試験を受験しその成績証明書を提出すること。	WEBにアップロードした後、原本を郵送
⑦ IERF Detail Report （高校成績証明書を変換したもの） <u>※⑥が提出できない場合のみ</u>	統一試験が実施されていない国から出願する者及び統一試験の実施時期が遅いため成績証明書の提出が出願時に間に合わない国の高校在籍者は、SATかACTを受験し、その成績証明書を提出すること。 SATかACTの受験が難しい場合は、統一試験の成績証明書に代えて、高校の成績証明書に関するIERF Detail Reportを提出することができる。 ※その他の成績評価機関の証明書をすでに入手している場合は、国際部に相談のこと。 発行に20日間要するため出願期間に間に合うよう申請すること。 なお、IERFの申請時には、出願書類に必要な書類を提出するため、IERFに提出する前に本学に提出すべき出願書類の公的コピーをとり、出願期間内にそのコピーを本学まで必ず提出すること。 IERF Detail Reportの発行手続きは出願者本人が自らの責任で行うこと。 ※高校卒業認定試験の成績証明書に関するIERF Detail Reportは受け付けない。 *書類を提出される際に、本学のコードを入力すること。 ・IERF http://www.ierf.org/ Applicant InformationのContact Informationに「 Soka University (Japan) 」の情報を入力すること。 	電子版 (EvalDirect) Educational Institution: Soka University (Japan)
⑧推薦書	出願者の授業を直接受け持った出身高等学校もしくは在学中の大学の教員に記入を依頼すること。 ※指示があった場合を除き、WEBにはアップロードはしないこと。	※指定の用紙をホームページからダウンロードすること。厳封し他の書類と共に郵送。
⑨日本語能力証明書 ※該当者のみ	日本語既学習者で、日本語能力試験（JLPT）、日本留学試験（EJU：日本語）、日本語能力試験（JPT）のいずれかを受験したことがある者は、その成績証明書を提出すること。	WEBにアップロードした後、原本を郵送
⑩英語能力証明書	TOEIC、TOEFL、IELTSもしくは統一試験での「英語」の成績など、英語能力を証明する書類を提出すること。点数は問わない。（ただし、アイルランド・アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ニュージーランドのいずれかの国において中学校・高校6年を英語で受けた者は、その6年間の成績証明書の提出を以って上記の英語能力の証明に変えることができる。） ※スコアの有効期限は2022年10月16日～2024年9月14日までとする。	WEBにアップロードした後、原本を郵送

⑪検定料支払	WEB 出願システムにて出願時に、検定料 20,000 円をクレジットカードにて支払うこと。(詳細は後述の「8. 検定料」を参照)	—
⑫経費支弁書	入学後の学費や生活費について、支弁の裏付けとなる書類(銀行残高証明書等)を添付し、提出すること。 (詳細は後述の「9. 経費支弁」を参照)	※指定の用紙をホームページからダウンロードすること。 ※WEBにアップロードした後、原本を郵送
⑬学費減免申請書 ※希望者のみ	学費の減免を希望する者は必ず申請書を提出すること。なお、家計支持者の収入を証明する書類の原本を併せて提出すること。 (詳細は後述の「10. 経済的支援制度」を参照)	※指定の用紙をホームページからダウンロードすること。 ※WEBにアップロードした後、原本を郵送

1. 表の「出願書類一覧」をよく確認し、必要書類を準備すること。出願書類に不備がある場合や出願書類が全て揃っていない場合、出願を受理しない。
2. 全ての書類は日本語または英語で作成すること。提出書類が日本語または英語以外の言語の場合は、原本とあわせて英語または日本語の翻訳を必ず添付すること。
3. 書類は原則原本を提出すること。原本の提出が難しい場合に限り、公証コピーの提出も受け付ける。一度提出した書類は、一切返却しない。ただし、一度しか発行されない証明書の原本について、本人の申し出があった場合に限り原本を確認したあと返却する。そのコピーを添えて、返却を希望する書類と返送先住所、電話番号を記載した書面を同封すること(封筒及び切手類は不要)。原則として、1月末までに返却予定とする。なお、入学予定者については入学後に返却する。
4. 出願書類の郵送時の紛失などについて、本学では一切責任を負いかねるため、EMSや書留郵便などで送付すること。提出する必要の無い書類は同封しないこと。
5. 出願期間内に出願書類一式をWEB出願ページにアップロードした後、簡易書留郵便または国際宅配業者を利用して創価大学国際部入試係へ送付すること。出願締切日直前に送付する場合は、「簡易書留郵便・速達扱い」や「国際スピード郵便(EMS等)」等を利用すること。
6. 出願書類の到着確認は、各自で郵便局引受番号または国際宅配便の追跡番号等で確認すること。

※本学で書類の到着連絡はしない。WEB出願システムの「マイページ」上でも、到着確認を行うことができる。ただし到着状況が反映されるまで到着後数日を要する場合がある。

7. 出願締切日までに「WEB出願システム」で手続を完了し、出願書類全てを郵送すること。どちらか一方のみでは出願が完了したことにならないので注意すること。
8. 「WEB出願システム」の問合せ欄を使用して、創価大学国際部入試係より連絡をする場合がある。本学の「no-reply@soka.campus-p.jp」のアドレスから送信するため、受信ドメインの設定をすること。
9. 出願書類の本学への直接持ち込みは、一切受け付けをしない。
10. 出願期間締切後に到着した出願書類は、いかなる理由でも受け付けない。郵便・宅配便のトラブルで書類の未着や遅配が発生した場合でも、本学では一切責任を負わない。
11. 書類の不備に関して、本学から連絡をすることはないので、書類に不備がないよう提出書類一覧をよくご確認すること。郵送の際は同封書類を今一度確認すること。

12. 出願の際、本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とする。なお、その場合も提出された書類・資料等は返還しない。

提出書類送付先

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236
創価大学国際部留学生課 入試係
Tel: 042-691-8230 Fax: 042-691-9456

8. 検定料

検定料：20,000円

※WEB出願システムの流れに沿って、クレジットカードで支払うこと。

※支払に使用するクレジットカードは、志願者以外の名義でも可とする。ただし、代理人が手続をする場合でも「志願者情報」には必ず志願者本人の情報を入力すること。

※出願期間内に検定料の支払が確認できない場合や検定料の支払後にクレジットカード決済がキャンセルされた場合は、出願資格を失う。

※クレジットカードの不具合等、やむを得ず検定料の支払いができない場合は銀行振込による支払いも可とする（手数料は自己負担）。銀行振込による支払いを希望する場合は、必ずWEB出願システムを通じて問い合わせをすること。

※一旦納入された検定料は、入試の合否等、理由のいかんにかかわらず返金しない。

9. 経費支弁

経費支弁書については、所定の用紙に経費支弁者が署名をし、以下の要領により経費支弁の裏付けとなる書類を添付すること。後述の学費減免制度により学費に必要な金額が減少するが、本書類は在留資格の申請の際にも使用するものとなるため、必要書類をよく確認し、準備すること。書類はWEB出願ページよりアップロードした後、原本を郵送すること。

全ての証明書の発行日は出願締切日から遡って3か月以内とする。

○本人が経費を支弁する場合

- ・本人名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）（注3）

○本人の親族が本国から送金して支弁する場合

- ・送金者名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）（注3）
- ・在職証明書（在職期間、役職がわかるもの。自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等）
- ・年収証明書（2023年1月から12月まで、又は最近1年間）
- ・本人との関係を証明する文書（戸籍謄本、住民票、親族公証書等）

○本学以外からの奨学金で支弁する場合

- ・奨学金給付額、給付期間、給付機関が明記された奨学金給付証明書（支給額の合計が年間で一定額程度になるもの）

○日本在住者が経費を支弁する場合

- ・総所得金額の記載のある課税証明書（確定申告控えの写し、源泉徴収票等）
- ・在職証明書（在職期間、役職がわかるもの。自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等）

- ・住民票
- ・知人、友人の場合、本人との関係がわかる資料（一緒に写っている写真など）

注3 預金残高証明書等で証明する金額は、下記を参照すること。預金残高証明書は経費支弁者の口座名義であること。

	預金残高
学費減免を申請する場合	100万円程度
学費減免を申請しない場合	150万円程度

10. 経済的支援制度

○別科日本語研修課程期間

創価大学日本語・日本文化教育センター留学生奨学金

出願時に、学費減免の申請をすることができる。

提出書類：

- ・学費減免申請書
- ・家計支持者の収入証明書（2023年1月から12月まで、又は最近1年間）

※家計支持者とは、原則として父母の双方を指す。

※2023年に転職した場合はそれ以前の収入証明書も併せて提出すること。

※「収入」とは各種税金が引かれる前の金額を意味する。

※収入が無い場合、無収入証明書を提出すること。

家計支持者の収入を証明する書類が出せない場合は「創価大学日本語・日本文化教育センター留学生奨学金」に申請出来ない。なお、学費減免の選考結果は、合格発表と同時に通知される。学費減免の条件および減免率は、以下の通りである。

家計年収基準	減免率
1000万円未満	50%減免
1000万円以上	減免なし

※学費の減免が行われた場合、初年度納付金は別表1の通りである。

※他の奨学制度等に変更があった場合、この奨学金制度は変更する可能性がある。

○学部進学後

本学の経済的支援制度は以下の2種類である。※2025年度より経済的支援制度が大きく変更

① 創価大学外国人学生学費減免奨学金（2025年度学部入学生より適用）

本奨学金は家計支持者の収入合計によって、学費減免が選考される。学費減免の条件および減免率は以下の通りである。なお、学費減免の選考結果は、合格発表と同時に通知される。

家計収入基準	減免率
800万円未満	50%減免
800万円以上	減免なし

※学費の減免が行われた場合、初年度納付金は別表2の通りである。

※他の奨学制度等に変更があった場合、この奨学金制度は変更する可能性がある。

申請時期：別科日本語研修課程を終了する2026年1月末

申請書類：「学費減免申請書」、家計支持者の2024年1月から12月まで（または最近1年間）の収入証明書

※家計支持者とは、原則として父母の双方を指す。

※入学後は、毎年学費減免の申請が必要。その際、通算GPAが2.0を下回った場合、または1学期あたりの取得単位が15単位を下回った場合は、学費減免は行わない。

※GPAの満点は4.0である。

② 創価大学学部留学生指定国助成金（2025年度学部入学生より適用）

本学が定める資格要件を満たす学部学生に対し、本学で学ぶ機会を提供することを目的とした制度で、学部入学を許可した者に対し支給する。創価大学学部留学生指定国助成金の選考結果は、学部合格発表と同時に通知される。

申請時期：別科日本語研修課程を終了する2026年1月末

申請方法：「創価大学学部留学生指定国助成金募集要項」を参照（詳細は別科日本語研修課程期間中に案内する）

指定国・地域は以下の通り。

韓国、ブラジル、マレーシア、シンガポール、香港、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム、インドネシア、バングラデシュ、ネパール、スリランカ、モンゴル、ウズベキスタン、キルギス、カザフスタン、タジキスタン、外務省が定めるアフリカ地域全土
--

支給時期	支給額
入学時	20万円（1個人1回のみ）
入学後	年間30万円（1個人最大4回）

<注意事項>

- ・原則として他の奨学金との併給は認めない。
- ・大学の評判を傷つける不適切な行動や行為があった場合は、奨学金を取り消す場合がある。
- ・他の奨学制度等に変更があった場合、この奨学金制度は変更する可能性がある。

11. 合格発表

2024年12月5日（木）

以下3項目のいずれかの判定結果を、願書に記載のメールアドレス（注4）に、メールにてお知らせされる。本学の「no-reply@soka.campus-p.jp」のアドレスから連絡するため、受信ドメインの設定をすること。

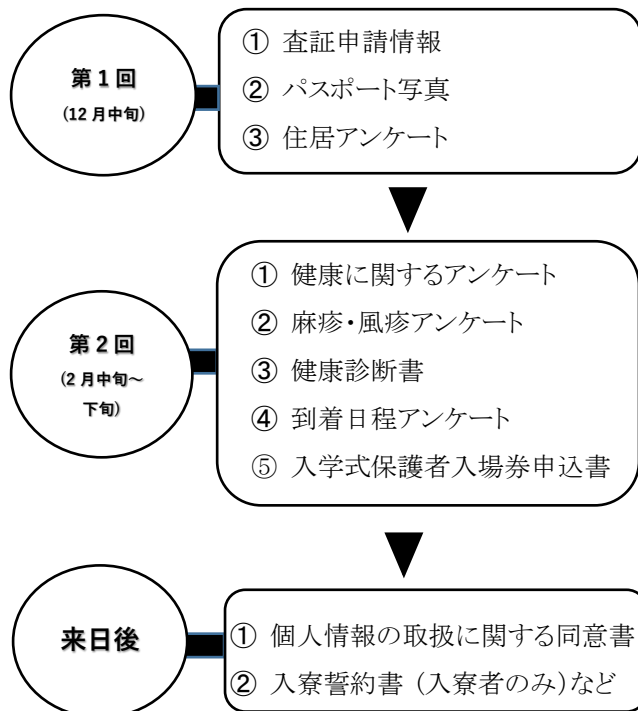
- | | | |
|---|--------|-----------------------|
| ① | 合格 | 2025年4月から別科への入学を許可する。 |
| ② | 不合格 | 審査の結果、合格基準に達していない。 |
| ③ | 出願資格なし | 日本の大学入学資格が認められない。 |

注4 メールアドレスを変更する場合は、Web出願のマイページ（基本情報設定）にて変更すること。

12. 入学手続きについて

合格者には、合格発表日に「合格通知」および「入学手続要項」をメールで通知される。「入学手続要項」に従って手続きを行うこと。入学手続きは、入学金・学費諸納付金の振込、手続書類の提出をもって完了する。期限内に各手続が完了しない場合は合格を取り消すことがある。 ※手続きの詳細は、入学手続要項で案内する。

1. 提出書類



2. 諸納付金の通知について

納付金種類・案内通知書	案内日	納付期限
入学金・学費：「入学金・学費納付依頼」	2025年1月末	2025年2月末

※納付期限までに、入学金、学費、入寮費、舎費（半年あるいは年間分）を一括で支払う必要がある。金額は「別表1（初年度納付金）」(p.10)を参考にしてください。

3. 入学許可書、在留資格認定証明書（COE）の送付について

期日までに納付金の確認が出来た者へ、順次「入学許可書」と「在留資格認定証明書（COE）」の電子版が送付される。渡日前に原則として国籍国あるいは在住国所在の在外公館で「留学」の査証を取得し、「留学」の在留資格で入国のこと。

※「留学」の在留資格を得るためには在留資格認定証明書の申請が必要である。既に「定住者」や「家族滞在」などの在留資格を保持している者は特に手続きは不要である。また、二重国籍を保持している日本人で日本のパスポートで渡日する場合も、特に手続きを行う必要はない。

13. お問い合わせ先

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236

創価大学国際部 入試係

Tel: 042-691-8230 Fax: 042-691-9456 E-Mail: welcome@soka.ac.jp

別表1（初年度納付金）

●別科日本語研修課程

費目	通常額	50%減免
入学金	50,000円	50,000円
授業料	500,000円	250,000円
在籍料	55,000円	55,000円
合計	605,000円	355,000円

※納付期限までに、上記の金額を一括で支払う必要がある。

※入寮希望の方は、上記の金額に加え、入寮費・舎費を納付期限までに支払う必要がある。

※入学金と在籍料は学費減免の対象外。

※学費は変更する可能性がある。

別表2（初年度納付金）※2023年度入学生から学費が変わりました

●学部 経済、経営、法学部

費目	通常額	50%減免
入学金	200,000円	200,000円
授業料	950,000円	475,000円
合計	1,150,000円	675,000円

●学部 文、教育学部

費目	通常額	50%減免
入学金	200,000円	200,000円
授業料	970,000円	485,000円
合計	1,170,000円	685,000円

●学部 理工学部

費目	通常額	50%減免
入学金	200,000円	200,000円
授業料	1,280,000円	640,000円
実習費	90,000円	45,000円
合計	1,570,000円	885,000円

●学部 国際教養学部

費目	通常額	50%減免
入学金	200,000円	200,000円
授業料	1,210,000円	605,000円
合計	1,410,000円	805,000円

※学部入学時には、別途、学友会費として19,000円がかかる。

※納付期限までに、上記の金額の半年あるいは年間分を一括で支払う必要がある。

※入寮希望者は、上記の金額に加え、入寮費・舎費を納付期限までに支払う必要がある。

※入学金、学友会費は学費減免の対象外である。

※2年次以降は入学金を除いた授業料、実習費を納金すること。

※休学をする際は、別途在籍料（30,000円/学期）が発生する。